



冬の到来を感じる今日のごとです

車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【令和3年11月号】

《重点目標》『品格を磨き 見通しをもって 粘り強く 共に高め合おう』

学校に活気が戻ってきました 引き続き基本的な感染防止対策の徹底を

全国的に新型コロナウイルス感染状況が落ち着いてきており、感染警戒レベルも引き下げられています。本校でも、今月に入り、授業参観や学校公開など、これまで実施を控えていた活動について、参加人数を制限したり、生徒と来校されるお客様の動線を分けたりするなどの感染対策をとりながら徐々に再開しています。

しかし海外では、ブレークスルー感染による感染の再拡大や新たな変異株の確認など、予断を許さない状況が続いています。また、これから乾燥期に入ること、インフルエンザとの同時流行も懸念されます。決して油断することなく、マスクの着用、換気、手洗い、消毒、密にならないなど、一人ひとりの基本的な感染防止対策をしっかりと行い、感染リスクを抑えていきましょう。引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

学校へ行こう!週間

11月1日(月)～5日(金)の祝日を除く4日間、「開かれた学校づくり」の一環として「学校へ行こう週間」を2年ぶりに実施しました。新型コロナウイルス感染予防のため、人数を制限させていただき、事前エントリーをされた保護者の皆様に、本校の日常的な学校生活の様子を、2、3校時の授業参観を通して公開しました。



小中英語パートナーシップ事業授業公開

11月12日(金)、福島県教育委員会主催による相双管内の小中学校の英語担当の先生方に対する研修会が開かれ、事前に収録した1年生の英語の授業を公開し、本校の英語教育の取組について、ご意見・ご感想、そしてご指導をいただきました。生徒達の英語で話したり書いたりすることを楽しんでいる姿から成長を感じることができました。



学習塾連携事業

11月17日(水)、2年生を対象に『いち早く進学に向けた学習意欲の向上を図る。』『実践的で効果的な学習方法を習得し、今後の家庭学習の質的な改善を図る』ことを目的に、河合塾NEXTの3名の講師の皆さんによる、国語、数学、英語の講義を実施しました。生徒達は高校入試の出題傾向を踏まえた問題演習に真剣に取り組みました。



福祉についての出前講座

11月19日(金)、3年生では、総合的な学習の時間の一環として、福祉関連の各分野で活躍される方々から「高齢者福祉」「障がい者福祉」「児童福祉」「地域福祉」に関わる仕事の内容や現場の様子、これからの福祉のあり方についてのお話を聞き、仕事の苦労ややりがいを知り、自分の将来の生き方について考えました。



鹿島区ブロック学力向上授業研究会

11月22日(月)、鹿島小学校、八沢小学校、上真野小学校の先生方にご来校いただき、1年生の国語と理科の授業を参観していただきました。授業後の分科会では、鹿島区内の児童生徒の学力向上のために、今後、小中学校で連携して重点的に取り組んでいきたいことや指導方法の共有化などについて有意義な話し合いが行われました。



学習旅行(広野町・いわき市)

11月24日(水)、2年生は総合的な学習の一環として、広野町のトロピカルフルーツミュージアムでは、東日本大震災からの地域の復興に向けた取り組みや郷土への思いについて、いわき市のアクアマリンふくしまでは、飼育員として働くことの苦労ややりがいなどについて学び、働く意義や喜びについて研修を深めました。

